

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 博和会	代表者	宇宿 慶一	法人・ 事業所 の特徴	バス停から近く、母体である愛宕病院をはじめ、周囲に施設、事業所があることから協力を得やすい環境にある。また、スーパーも近くにあることから、ご利用者様にとってもご家族様にとっても立地条件がよい。事業所内はバリアフリーでワンフロア。居室を出たらすぐに顔なじみの職員がいるということは安心感につながっている。サービスに関しては個別に対応しており、通い、泊まり、訪問は状況に応じて柔軟に対応している。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 サンブライト愛宕Ⅲ	管理者	山口 里佳		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	2人	3人	0人	1人	1人	0人	3人	0人	10人

項目	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<p>Q1 少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ はい7 いいえ1 わからない0 無記入0</p> <p>Q2 事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ はい6 いいえ1 わからない1 無記入0</p> <p>Q3 前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？ はい7 いいえ0 わからない1 無記入0</p> <p>Q4 今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？ はい7 いいえ0 わからない1 無記入0</p> <p>Q5 事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染対策で活動が制限され、かつ感染対策として通常の業務以外もされておられた中で、分析的かつ真摯に取り組んでおられます。</li> <li>・課題を捉え、改善しようと思われています。</li> <li>・スタッフ間の情報の共有について、より良い方法を実践しながら研究されていると思えます。</li> <li>・評価に真剣に取り組んだ姿勢が見れます。ところどころ、改善計画の「内容」と「取組」、「結果」に関連性がない記載になっています。</li> <li>・解決すべき問題が多くあるなか、できることから確実に取り組む姿勢が感じられます。</li> <li>・情報の共有を終礼時に出来るようにお願いします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何かあるときはその都度ミーティングを行い、情報共有をする。</li> <li>・申し送りノートや朝礼終礼で共有が行えても、一部の職員に支援内容が伝わっていないことがあり、同じ支援ができていないことがあるため、周知されているのかの確認も行う。</li> <li>・情報共有でノートに記入するようにしているが、よりわかりやすい方法として言葉としても伝えていく。</li> <li>・職員が個々の利用者の目標を把握し情報を共有する場を作る。</li> <li>・目標が実現できるような対応、心がけをしていく。</li> <li>・利用者本人の「～したい」を理解し、具体的に実施できるような計画を立てる。</li> <li>・日常の声かけや会話などではなく、生活状況をさりげなく聞けることを意識したコミュニケーションが取れるようになる。</li> </ul>

<p>・自己評価では、よく出来ているとなんとかになっています。とても高い評価で努力されているのがわかります。</p> <p>・事業所内で改善と取組み、そして情報収集、利用者様の家族との信頼関係を共有し達成しようという姿勢が感じられます。</p> <p>Q6 今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見</p> <p>・一部定性的な表現ですが、業務の性質上やむを得ないと思います。</p> <p>・取り組みや内容としては素晴らしいと思います。しかし、通常業務や職員のミーティング、勉強会等多忙な印象ですので、時間的に改善計画全てに着手するのは難しいのではないのでしょうか。業務負担軽減しつつ効率の良い成果を考えることは難しいと思います。事業所としての目標や理念を達成する為にはどうしたらよいかを検討しながら業務を見つめると、必要な事や不要な事が見えてくるかもしれないと思いました。</p> <p>・現時点でミーティングがどのような理由であまり行えていないのか、改善計画に都度ミーティングを行うとあるが、理由如何によっては今後も行えないで終わってしまうのではないかと懸念が残る</p> <p>・「次回」改善計画策定において、「時間」「場所」「誰が」「手段」を記載し具体的な策定をお願いします。事業所評価「6. 連携・協働」の自己評価は「できていない」が過半数を越えます。改善計画や取組が達成可能なものであるのか検討をお願いします。</p> <p>・地域の社会資源の利用は、できそうで難しいと思います。民生委員からも具体的にはどうするとよいかわかりません。例えば、高齢者世帯では気付きではありますが、既に他の事業所や包括支援センターへご本人さんから相談されるので、サンブライト様に相談したことはありません。</p> <p>・改善計画は、それぞれの問題を把握し職員同士で情報収集し周知の確認をすることで達成できると思います。</p> <p>Q7 「自己評価」をテーマにした自由意見</p> <p>・自己評価を見ると手厚い介護が必要な利用者が多いが為に、通常業務に追われ細やかなケアには至っていない印象です。スタッフ間での目標やスタッフの自己実現もより明確にするとモチベーションの向上に繋がり、より良いアイデアの提案や新たな価値が生まれてくるかもしれないと思いました。</p> <p>・大変でしょうけど、続けていただければと思います。</p> <p>・自己評価がいつも厳しいですね。事業所の役割を考えるとしょうがないのかもしれませんが、モチベーションの低下に繋がらないようにお願いします。</p> <p>・医療従事者として、利用者様にどのような観点をもって接していくことが必要かを考えてみてはどうでしょうか。凡事徹底「日頃の身の回りのことをきちんと行う。習慣を身につけて人を育てていくという考え方」です。</p>	<p>・新規利用者の情報など確認しそれを元に話し、一歩踏み込んだ話ができるようになる。</p> <p>・利用者とのコミュニケーションをとり、自宅の様子と合わせながら生活状況の把握に努める。</p> <p>・地域資源に関しての勉強会の実施をする。また自発的に情報収集をする。</p> <p>・地域の活性化のために地域資源を利用する方法を考える。</p> <p>・自分たちがもっと社会資源のことを理解し、利用者に合った資源を提供していく。</p> <p>・利用者の生活が豊かにするための社会資源の利用方法を検討する。</p> <p>・コロナ感染症が落ち着き外部との交流ができるようになったらイベントを企画する。</p> <p>・地域住民が立ち寄れるような環境を作る。</p> <p>・コロナ終息後に向けて活動できるように情報収集や企画立案を行っていく。</p> <p>・事業所の在り方について職員間で話し合う機会を作る。</p> <p>・同じようなヒヤリが多いため対応を考える。</p> <p>・継続して資格取得や研修に参加し自己研磨に努める。</p> <p>・スピーチロック、身体拘束、虐待防止につ</p>	<p>・新規利用者の情報など確認しそれを元に話し、一歩踏み込んだ話ができるようになる。</p> <p>・利用者とのコミュニケーションをとり、自宅の様子と合わせながら生活状況の把握に努める。</p> <p>・地域資源に関しての勉強会の実施をする。また自発的に情報収集をする。</p> <p>・地域の活性化のために地域資源を利用する方法を考える。</p> <p>・自分たちがもっと社会資源のことを理解し、利用者に合った資源を提供していく。</p> <p>・利用者の生活が豊かにするための社会資源の利用方法を検討する。</p> <p>・コロナ感染症が落ち着き外部との交流ができるようになったらイベントを企画する。</p> <p>・地域住民が立ち寄れるような環境を作る。</p> <p>・コロナ終息後に向けて活動できるように情報収集や企画立案を行っていく。</p> <p>・事業所の在り方について職員間で話し合う機会を作る。</p> <p>・同じようなヒヤリが多いため対応を考える。</p> <p>・継続して資格取得や研修に参加し自己研磨に努める。</p> <p>・スピーチロック、身体拘束、虐待防止につ</p>
--	--	--

		<p>いての取り組みを委員会が中心となり継続して行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スピーチロックについて、定期的に研修や会議などを行い、スピーチロックへの理解を深める機会を作る。</li> <li>・スピーチロックなどにならないように、落ち着いて声をかける。</li> </ul>
<p>B. 事業所の しつらえ・環境</p>	<p>Q1 前回の改善計画について取組んでいましたか？ はい6 いいえ0 わからない2 無記入0</p> <p>Q2 家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？ はい5 いいえ0 わからない3 無記入0</p> <p>Q3 事業所は、居心地がいい空間になっていますか？ はい5 いいえ0 わからない3 無記入0</p> <p>Q4 事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？ はい6 いいえ0 わからない2 無記入0</p> <p>Q5 日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？ はい6 いいえ0 わからない2 無記入0</p> <p>Q6 上記5つのチェック項目に関する意見 ・厳しいコロナ感染対策実施中でしたが、外部からの訪問者に対応については、親切かつ適切であったと思います。 ・いつも綺麗にされ、居心地の良い空間作りをされていると思います。外観も綺麗だと思います。 ・他小規模事業所に比べて作品や季節などの掲示物・飾り付けは少なく寂しさがあります。 ・事業所の中に入る機会がなく回答できない設問があります。 ・事業所は玄関から内部が一部見えるのでよいと思います。見学もさせていただきました。広いスペースに仕切りはなく、どこにいてもスタッフと利用者の位置がわかり安心できる。声も届く、明るい、手洗い、浴室など安全の工夫がされている。介助者もともにゆとりのあるスペースがよい。清掃をスタッフがされていることに驚きました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内外の清掃を行い、利用者や来客者が気持ちよく過ごせる空間づくりに努め、誰でも出入りしやすい環境と整える。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月に見学させていただく機会がありました。職員の方から、施設の入所者様がおられる場所を丁寧に分かりやすく案内していただきました。フロアには数名の入居者様と職員の方がテーブルを囲み楽しそうに会話をしていました。部外者の突然の訪問に少し緊張のご様子の方もおられましたが、何事もなく出迎えてくれました。施設外はきちんと清掃され器具類も清潔に整頓され、居室もきれいに保たれ個性ある暮らしぶりが見てとれとてもよい経験でした。入居者様にとって良き環境の場に見えました。</li> </ul> <p>Q7 「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清潔さや居心地の良い空間作りを意識されていると感じます。引き続き今の状態を保って頂きたいと思います。</li> <li>・この管理を維持されるようお願いします。</li> <li>・不快な臭いはなく、配慮がなされています。床にゴミは落ちていないが、水間周りとはとくに床の目に入り込んだ汚れがあります。</li> <li>・今後も清潔で心地の良い空間作りを継続できるように努めていただければと思います。</li> <li>・周囲の垣根の管理など地域の接点についても目配りが行き届いていると思います。</li> </ul>	
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>Q1 前回の改善計画について取組んでいましたか？ はい6 いいえ0 わからない2 無記入0</p> <p>Q2 職員はあいさつできていますか？ はい7 いいえ0 わからない1 無記入0</p> <p>Q3 事業所は、地域の方に知られていますか？ はい7 いいえ0 わからない1 無記入0</p> <p>Q4 何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？ はい6 いいえ0 わからない2 無記入0</p> <p>Q5 事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？ はい6 いいえ0 わからない2 無記入0</p> <p>Q6 上記5つのチェック項目に関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域（自治会）の行事に積極的に参加していただいております。</li> <li>・シルバー作品展への出店や精霊船作り等に参加されていたり地域と関わっていらっしやると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛宕・小島地域の取り組みで、利用者・職員が一緒にできる活動を検討し協働を目指す。</li> <li>・事業所のあり方について理解を深め知識を身につける。</li> <li>・集合形式への参加は見込めないが、個別で地域に関わる活動を行う。</li> </ul>

- ・オンラインに対応出来るようにし、オンラインを使って研修に参加等、コロナ禍に対応されていると思います。
- ・コロナに加え今年はインフルエンザの流行もあり、まだまだ施設における感染対策に力をいれなければならない中、できることとして実施されたシルバー作品展や精霊船づくりへの参加は地域との関わりにおいて評価できる点だと思う。
- ・感染予防対策への配慮はあるかと思いますが、スタッフが地域行事やイベントに参加している頻度は以前より減少している印象を受けます。
- ・事業所は、コロナの感染状況をみながら地域の行事参加に取り組む姿勢が見受けられます。
- ・職員の挨拶はしっかりとできている。
- ・愛宕病院は知られていると思うが、各グループ施設(事業所)の仕事の特色が地域の方に周知されているかは不明な点がある。
- ・地域での問題を迅速に解決し、事業所は地域との接点を大事に考えている。
- ・お盆の精霊流しに花づくりでご協力いただいた。

Q7

「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見

- ・今後も、地域（自治会）との協力関係を保っていただきますようお願いいたします。
- ・斜面地が多い地区ですので、集いの場に参加したくても身体的・環境的理由で参加できない高齢者が多いです。そういった集いの場に連れて行くような支援も考えていると、以前運営推進会議に言われておりましたので、非常に頼もしいと思いますし、是非ご協力頂きたいと思います。
- ・新型コロナウイルスにより開催中止になった地域行事が再開され始めています。該当する地域イベントの情報収集をできるように常にアンテナをはってください。
- ・事業所に運営推進会議の存在を知ったのは民生委員になって知りました。この会議は、事業所の運営を透明性にするために地域に関わる関係者が参加し具体的な場面を通して、職員各位の思いを理解し共感し、事業所の活動を支える地域の応援団になればと思います。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>Q1 前回の改善計画について取組んでいましたか？ はい6 いいえ1 わからない0 無記入1</p> <p>Q2 利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？ はい4 いいえ2 わからない2 無記入0</p> <p>Q3 利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？ はい4 いいえ2 わからない2 無記入0</p> <p>Q4 事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？ はい5 いいえ0 わからない3 無記入0</p> <p>Q5 利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？ はい2 いいえ0 わからない6 無記入0</p> <p>Q6 上記5つのチェック項目に関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当地域の方も利用され、当地域の情報を会議でお伝えいたしております。また、積極的に地域のイベントに参加していただいております。</li> <li>・コロナ禍も有り、地域に出る事が困難だったかと思えます。そんな中でも出来ることをされていると思えます。</li> <li>・新型コロナウイルスが第5類に位置づけられましたが、病気が根絶した訳でもなく抵抗力の弱い高齢者には重篤になり得る疾患です。感染予防に配慮しつつ以前のように入居者の社会参加や自己実現を実行する意志や体制は維持していかなければならないと考えています。</li> <li>・施設近くにお住まいの方や心配な外出を見守ってくださっている。</li> <li>・外に出ることも良しという考えが良いと思えます。</li> <li>・創意工夫を加えながら改善計画に取り組んでいると思えます。</li> <li>・感染対策を取りながら、敷地内の散歩やドライブに出かけ外出するように心がけているので利用者様を閉じ込めていないと思えます。</li> <li>・感染対策があるため、地域の方への会議参加はあったりなかったりです。</li> <li>・利用者様は感染対策を取りながら年間行事と色々なイベントに参加しています。</li> </ul> <p>Q7 「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も引き続き取組みを続けていただきたいと思います。</li> <li>・外部交流が出来ていないとのことですが、包括に地域の資源等情報ございますので是非当センターの活用もご検討下さい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいセンターのすこやか体操教室など、利用者が参加されている社会資源の活動が継続して行っているように支援していく。また、地域や施設周辺で開催されているイベントを把握し、参加可能な行事には利用者とともに参加する。</li> <li>・利用者が地域とどのような関係を持っているのか把握する。</li> <li>・地域の資源について把握し、どのように活用できるのか勉強会を行う。</li> <li>・社会資源を使用しながら、利用者、家族の生活を豊かにしていく。</li> </ul>
--------------------------------	--	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現実的には人出・時間がいることで、日々の仕事に多忙なスタッフに要求するのは難しいと思われま。</li> <li>・色々な感染症が続いてタイミングを失っていることもあると思いますが、年1回でも地域の合同カンファレンスあるいは情報交換などしてはいかがでしょうか。</li> <li>・施設についての資料を作成届けていただきました。</li> <li>・会議や他の行事等での情報共有が必要と思います。地域の年間行事を把握し事前に取り入れて見てはどうでしょうか。地域の方々のために、職員の能力や技術が向上するような取り組みは継続してほしいです。</li> </ul>	
<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<p>Q1 前回の改善計画について取組んでいましたか？ はい5 いいえ0 わからない2 無記入1</p> <p>Q2 運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？ はい7 いいえ0 わからない0 無記入1</p> <p>Q3 運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？ はい4 いいえ1 わからない2 無記入1</p> <p>Q4 運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？ はい6 いいえ0 わからない1 無記入1</p> <p>Q5 運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？ はい6 いいえ0 わからない1 無記入1</p> <p>Q6 上記5つのチェック項目に関する意見 ・運営推進会議では、活動内容をもれなくわかり易く説明していただいております。 ・ヒヤリハットの件数が多く出ておられますので、職員間の現場の向上や事故に対する注意の意識が高いと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、運営推進会議は、ほとんど開催できなかったが、文章にて報告し、ご意見・ご要望を聞くことができた。これからも見える形で活動報告・運営状況をお伝えし、地域と事業所間の情報共有を行っていく。</li> <li>・コロナ禍でも、地域との関係を築けるような環境づくりを考える。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレームや意見に対してもしっかり共有して対応している様子ですので、運営推進会議を活用されていると思います。</li> <li>・運営推進会議がコロナの感染対策で中止となるが多かったが、配付していただいた資料においてはわかりやすく事業所の取り組みが説明されていた。</li> <li>・運営推進会議資料において、文章説明のみで写真や図解がなく解りやすさに欠けることがあります。</li> <li>・改善計画ではコロナ感染症予防もあり取組に色々な所で支障があったのではないかと。</li> <li>・事業所の取組は運営推進会議の活動報告を文章にし分かりやすく説明書きが出来ている。コロナ禍で会議が開催されない時は資料や議事録を郵送にて配布。</li> <li>・事業所のある地域のお困りの方を支援できるよう情報収集に努め積極的に問題への取組、環境づくり等が必要と思います。</li> <li>・地域での取組を一緒に取組もうとしている。</li> <li>・運営推進会議で出された意見に次回での回答が必要だと思います。</li> </ul> <p>Q7 「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切に改善につなげるため、続けていただきたいと思います。</li> <li>・コロナ禍により運営推進会議を開くことが難しかったと思います。今後社会情勢を見つづ徐々に緩和され運営推進会議もコロナ禍以前の状況に戻れたらと思います。</li> <li>・運営推進会議において、地域の特定の人物(利用者さん以外)の事例検討までには至っていませんが、地域課題や詐欺等の犯罪増加、獣被害などの情報共有や注意喚起は行っていると評価しています。</li> <li>・会議の内容は、地域の関わりを考えたものになっており大変勉強になりました。今後も多様なテーマを取り上げて頂きたいです。</li> <li>・コロナ禍が緩和されましたが、運営推進会議に参加される方が少ないように思います。全員が参加できる工夫が必要と思います。</li> </ul>	
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>Q1 前回の改善計画について取組んでいましたか？ はい5 いいえ0 わからない3 無記入0</p> <p>Q2 事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？ はい3 いいえ0 わからない5 無記入0</p> <p>Q3 事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？ はい1 いいえ2 わからない5 無記入0</p> <p>Q4 事業所の防災訓練に参加したことがありますか？ はい3 いいえ5 わからない0 無記入0</p> <p>Q5</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度の火災避難訓練は、毎月1回事業所内での防火訓練と9月、2月にサンブライト愛宕、サンブライト愛宕Ⅱ、サンブライト愛宕Ⅲの3つの建物での合同防災避難訓練を行った。新型コロナウイルス感染症予防のため、地域の方の参加は見合わせた。令和6年度は地域の方々と一緒に防災への取組みを行っていききたい。</li> <li>・自然災害発生からの火災を想定した火災訓練などを実施予定。訓練の規模、参加者は新型コロナウイルス感染症の感染状況をみながら判断していく。</li> </ul>



	<p>災害時、事業所は頼りになりそうですか？ はい7 いいえ0 わからない1 無記入0</p> <p>Q6 上記5つのチェック項目に関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設、設備、体制が充実しており災害時に大変頼りになります。地域の防災訓練がありませんでしたので参加は、お願いできませんでした。</li> <li>・定期的にGHすずなど合同で消防訓練を実施している様子です。不測の事態に備えていると思います。</li> <li>・避難訓練は毎月1回行われており、事業所の防災、災害への意識の高さがうかがえる。</li> <li>・1月1回の避難訓練、半年1回の総合避難訓練を実行しているのは、会議での報告で確認できています。</li> <li>・事業所の防災計画は見たことがない方が多数と思うので、運営推進会議の場で報告または資料配布してみたらどうでしょうか。</li> <li>・災害時、大変頼りになります。お願いしやすい状況です。病院など整っているので安心です。</li> <li>・月一回の避難訓練と年二回に施設合同避難訓練、実施があるので緊急時での避難者を迅速に誘導対応出来ると思います。コロナ感染予防のため参加は自粛中。コロナ前は参加していました。</li> <li>・事業所の防災計画策定は拝見したことはありません。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症予防のため地域の防災訓練は中止となっている。</li> <li>・地域の災害時一次避難所として利用できましたが、コロナ禍で施設の利用が中断しています。近隣にお住いの高齢者の方々から来年こそはと待ち望む声があります。</li> </ul> <p>Q7 「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、防災訓練等に参加し、協力していきたいと思いますのでよろしくお願いします。</li> <li>・近年自然災害の増加しております。また冬時期は当センターの圏域内でもほぼ毎年火災事故が起きております。火災、地震、台風等に備えマニュアル作りや職員との話し合いの場を設けて意見交換をすると良いかもしれません。</li> <li>・有事の際、福祉避難所として受け入れをお願いしたい。</li> <li>・近くに誰かいるときや利用時のもしもの時は心配ありませんが、自宅で1人でのときのもしもの時は家人も高齢なため不安と心配を感じる時、対策方法があればと思います。</li> <li>・事業所の防災、消防、災害対策マニュアルがあれば運営推進会議において学習したいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害発生時の地域・自治体の対策や取組みを把握し、新たに作成した業務継続計画(BCP)とどのように連携を図っていくのかなど確認を行う。</li> </ul>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフの皆様の活動に感謝申し上げます。</li> <li>・貴施設は、地域社会にとりかけがえのないものですので、今後ともよろしくお願いします。</li> <li>・ヒヤリハットが良く出ていると思います。それだけ職員の気付きが多く、観察力やリスクに関して関心を抱いている事業所なのだと思います。さらに次の段階ではヒヤリハットを分析してリスク回避に事業所で努められるようになると思います。</li> <li>・施設の特性上業務が多忙な印象です。利用者、職員、事業所の自己実現を達成できるように、それぞれの強みや弱みを検討し、さらなるサ</li> </ul>	

ビスの質の向上繋がればと思います。

- 地域活動への参入の部分について悩まれている印象です。何かあれば包括も協力させて頂ければと思いますのでお気軽にご相談下さい。
- 毎日、ヒューマンエラーの大小は続くと思いますが、出来ていない事より、出来ていることをふくらませて。皆様にはプライドを持ってお仕事頑張っていたきたいです。
- 少数のメンバーで、常に目標をかかげ工夫を凝らして支援にあたっておられる様子に利用者の家族として感謝です。介護の仕事の場では、どんどん求められるスキルが高くなってきているように感じます。最近よく言われる「スピーチロック」もその一つなのかなと思います。身内の介護でもとても厳しいことなのに、一人で何人もの利用者さんを担当するみなさんには本当に大変なことだと思います。ともすれば漠然と作業として流しがちなことがらを利用者の方を人として尊重し丁寧に対応しようとする姿勢が感じられ、本当に頼りがいを感じます。
- 色々な活動内容があって、どれもこれも心に残る楽しい思い出作りになっていました。職員の皆様業務の多忙な中ありがとうございます。これからも利用者様の為に良き思い出をお願いします。

